

まちづくり構想を
市へ提出しました！

Shioya
Machizukuri
NEWSLETTER

塩屋のためのまちづくり
の計画
による
2008
Summer
No. 07

塩屋まちづくり推進会 編集/発行

あなたの参加がこの街を変える。



2006年4月9日に、塩屋まちづくり推進会を立ち上げてから62回の会合をこなしてきました。この春「まちづくり構想(案)に関するアンケート」を実施したところ大多数の賛同が得られました(結果は本ニュースレターNO.6に掲載)。

去る6月29日の総会における審議の結果、承認され、その後7月16日、上の通り神戸市に提出しました(場所:市役所1号館23階4号室)。神戸市都市計画総局からは5名、垂水区役所からは3名、推進会からは7名が参加しました。

原田会長が山崎参事へ塩屋まちづくり構想を提出し、今までの経緯や構想の内容について説明しました。その後、「都市計画道路」「塩屋谷川」「異人館」「駅のエレベータ」について意見交換を行いました。

都市計画道路については、市からは今後、構想に基づいた設計案などを提示していきたいとの提案がありました。推進会としては「今の町なみを受け継いだ安心・安全な道路」とはどういうものかを検討していきたいと思います。また、塩屋谷川の魅力アップの参考事例として、横浜市のいたち川や灘区の味泥川が紹介されました。区からは「まちづくりは時間がかかるけれども、粘り強くがんばってください」とエールを頂きました。

最後に会長が「塩屋はエリアが広いので抱えている問題や考え方が様々です。これからも多くの人の意見を聞きながら、具体的な内容を議論していきたいと思う」と、今後の意気込みを語りました。

「まちづくり構想」とは、望まれるまちの将来像を地域で共有し、まちづくりの方針や目標、さらにその目標を実現していくための方策、住民・行政の役割分担などを定めたものです。